

一般社団法人日本調理科学会 2024 年度第 2 回理事会議事録

日時：令和 6 年 6 月 2 日（日）11：15～11：55

場所：オンライン開催

出席者：真部真里子会長，阿久澤さゆり筆頭副会長，高村仁知副会長，藤井恵子副会長，高山裕子，大野智子，柳沢幸江，飯田文子，時友裕紀子，名倉秀子，山中なつみ，平島円，村上恵，安藤真美，久保加織，杉山寿美，高橋啓子，田原美和，篠原久枝，長嶺清司，三神彩子，三宅裕子，宮藤章（以上理事 23 名）新井映子，平尾和子（以上監事 2 名）

欠席者：杉山 久仁子（以上理事 1 名）

本日の理事会は，定款第 33 条理事の過半数の出席（理事 24 名中 出席 23 名，欠席 1 名）を満たし成立。

【配付資料】

資料 1：一般社団法人日本調理科学会 2024 年度第 1 回理事会議事録(案)

資料 2：災害時のメニュー開発に関する研究委員会運営委員会の活動報告

資料 3：特別研究「多様な調理法と家庭料理の伝承」研究委員会報告

資料 4：旧次世代に伝え継ぐ日本の家庭料理研究委員会活動報告

資料 5：理事の職務担当割振表（案）

資料 6：2024-2025 年度日本調理科学会編集委員会委員（案）

資料 7：2024 年度支部交付金計算書

資料 8：一般社団法人日本調理科学会 2024 年度大会招待者一覧（案）

資料 9：一般社団法人日本調理科学会 2024 年度大会事業報告会及び学会賞授与式次第（案）

回収資料：新入会員申込者

別添資料：2024 年度代議員総会資料，2024 年度年間スケジュール表，役員 E-Mail アドレス（2024 年 5 月現在）

1. 会長挨拶

真部会長より，就任の挨拶がなされた。綾部前会長より今後の検討課題も頂戴しており，責任の重さを感じている。副会長の先生方ならびに理事の先生方のお力をお借りしつつ，事務局のサポートも頂戴しながら職責を果たせるよう務めたいとお言葉があった。

2. 議長，議事録作成人，署名人選出

前例により，議長は真部会長，議事録作成人は安藤庶務担当理事，議事録署名人は真部会長，阿久澤筆頭副会長，新井監事，平尾監事とする。

3. 前回議事録確認

2024 年度第 1 回理事会議事録(案)（資料 1）を確認し，了承した。

4. 議 事

【報告事項】

(1) 業務執行理事からの業務執行状況に関する報告の件

本来は、会長・副会長より前回理事会以降の業務執行状況報告がなされるが、新体制発足直後のため、会長・副会長からの自己紹介とした。阿久澤筆頭副会長、高村副会長、藤井副会長より会長を補佐しながら務めていきたいとのお言葉があり、真部会長から2年間このメンバーで理事の先生方と共に学会運営を進めたいとお言葉があった。

(2) 常置委員会からの報告の件

各理事の職務担当割振りは後ほどの審議事項のため、真部会長より以下の内容がご報告された。次回以降は各担当者よりご報告いただくとの説明があった。

1) 編集委員会

報告事項なし。編集委員会は学会誌の編集刊行を主な業務としており、現状については代議員総会「第1号報告 2023年度事業報告の件(資料1)」をご確認いただきたい。

2) 情報管理委員会

代議員総会「第1号報告 2023年度事業報告の件(資料1)」に記す業務を行っている。4月2日からの学会ホームページの暗号化により一部不具合発生している。プロバイダー等である株式会社エンボリックの担当者からの回答待ちである。また、学会ホームページリニューアルについては、依頼先と今後リニューアル方針などの打ち合わせを行い、進めていく予定である。さらにメールニュースを、4月2日号から5月29日号まで(jscsnews:142~147)を発行した。アドレス更新も5月に実施した。

(3) 特別委員会からの報告の件

1) 刊行委員会

真部会長より、香西委員長の代理として報告された。

学会創立40周年記念出版として建帛社から刊行しているクッカーリーサイエンスシリーズについて、今後の執筆者予定リストを3月21日付で更新した。執筆者予定リスト外の持ち込み原稿も受け付けている(過去1件)。引き続き執筆者予定リストの確認、原稿内容の確認、原稿受付の窓口などを行う予定。一般の方へ出版による研究成果の情報発信を検討される先生は、香西委員長、もしくは真部会長に学会事務局経由で問い合わせ、ご相談等お願いしたい。

2) 規程委員会

報告事項なし。

(4) 研究委員会からの報告の件

1) 災害時のメニュー開発に関する研究委員会

真部会長より、資料2に基づき研究委員会・運営委員会の活動の総まとめとして、能登半島地震に関する活動の概要が報告され、本日の講演会後の研究委員会会議ならびに2024年度年次大会で実施されるNPOキャンパーによるデモ調理と活動報告会のご案内がなされた。活動報告会では本学会と

して災害時に何ができるのかを検討する予定であるため参加を依頼された。

2) 多様な調理法と家庭料理の伝承研究委員会

真部会長より、資料3に基づき、現在支部ごとに調査チーム、実験チームに分かれて研究を遂行しており、2024年度年次大会では、調査チームから全国調査に関して1件、支部調査に関して17件、実験チームから20件の発表予定であることが報告された。また第1回理事会で承認された実験チームからの若手研究者発表奨励賞へのエントリーに関しては、2件であることも報告された。

3) 旧次世代に伝え継ぐ 日本の家庭料理研究委員会

真部会長より、資料4に基づき、昨年3月末に活動終了しているが、残ったまとめ作業や成果報告などに関して記載されているのでご確認いただきたいと報告された。

【審議事項】

(1) 新入会員承認の件

真部会長より、回収資料に基づき、2024年4月27日～2024年5月31日の新入会申込者(正会員22名、学生会員22名)について説明があり、確認の上承認された。

(2) 理事の職務分担の件

真部会長より、資料5に基づき支部長以外の理事の先生方の学会運営における職務分担が提案された。企画広報担当の理事である飯田先生には学術会議の下部組織である生活科学系コンソーシアム、篠原先生には日本家庭科教育学会などを中心に形成されている生活やものづくりの学びのネットワークに関してもご担当いただくことが説明され、すべて確認の上承認された。

(3) 2024-2025年度編集委員承認の件

藤井編集委員長から資料6に基づき、委員長1名、副委員長1名、委員10名の合計12名で構成されることが提案され、確認の上承認された。

(4) 2024年度支部費配分の件

真部会長より、資料7に基づいて、2024年度支部交付金計算書が提案された。各支部に一律10万円支給し、さらに各支部の2024年3月31日付の正会員および学生会員1人当たり300円で人数に応じた額から1,000円未満を切り上げた額を算出し、支給する旨の説明があり、確認の上承認された。

(5) 2024年度大会の件

1) 大会招待者一覧(案)

真部会長より資料8に基づいて提案され、確認の上承認された。7月はじめに招待状を送付予定であることが説明された。

2) 事業報告会及び学会賞授与式次第(案)

真部会長より、資料9に基づいて提案され、確認の上承認された。

なお、2024年度事業報告会次第「5. 次期開催地支部長挨拶」の東海・北陸支部長の氏名に誤りがあったため、本会議後、訂正された差し替え資料が提出された。

【その他】

(1) 学会事務局勤務体制の件

真部会長より、以下の内容が情報共有された。

早川様 庶務・会計等全般担当 勤務日：月・水・金

小林様 会員管理・ホームページ担当 勤務日：月・金

上田様 学会誌編集担当 勤務日(在宅)：月・水(10:00-16:00)

なお、問い合わせ等のメールは、回答が勤務日になる可能性があるものの勤務日外でも問題はないが、電話での問い合わせに関しては、勤務日にご留意いただきたいと説明された。

(2) 別添資料の件

真部会長より、「2024年度年間スケジュール表」に1年間のおおよその流れが掲載されているので参考にしていただきたいとの連絡があった。

また、「役員E-Mailアドレス(2024年5月現在)」に関しては、個人情報のため取り扱いについてご留意いただけるよう注意勧告された。

(3) 次回理事会は、令和6年9月4日(水)10:00~12:00(予定)にZOOMミーティングで開催予定である。

以上

議事録署名人 会長 真部 真里子

筆頭副会長 阿久澤 さゆり

監事 新井 映子

監事 平尾 和子